Theory 002

TECHART MAGNUM
For CAYENNE

CARRY11 PORSCHE 958 CAYENNE TURBO
CALLIHOOD SHOP URAWA (オンリョップ浦和) [048]883-4411 www.hozokwa.co.jp
LAGER CORPORATION (ラガーコーポレーション) [048]853-2222 www.lager.co.jp
PHOTO=Hisao Yatsu (谷井 寿)

これぞトップ・オブ・SUV の貴録!

先代カイエンへのワイドボディ設定で“トップ・オブ・SUV”の地位を不動のものにした「テックアート・マグナム」が、新型カイエンに向けて新たなプログラムをリリース! この958カイエンターボは、最新のマグナムボディキットを装着した日本第1号車だ。「テックアート・マグナム」は、フロント&リアバンパー、サイドスカート、オーバーフェンダーを中心とするパーツで構成され、純正ボディとはじめそれのにこならないワイド感とインパクト、エレガントさを演出してくれる。さらに補助灯にはドライカーボン製のエアロボンネットやリアルーフスポイラーなどのオプションも満載されており、「テックアート・マグナム」ならではの存在感を、相図までフルブースト込み!

バンパーグリル、ボンネットクロム、リアディフューザーなどのボディ要所をグレーで塗り分けたり、ホイールをグレー&ブラックのツートーンでフィニッシュするなど、バイヤンスな仕上がにも注目だ。

■SPECIFICATION
WHEEL: TECHART=GrForce III Forged F:22×10.5J R:22×10.5J color: Grey/Black(Custom paint)
TIRE: CONTINENTAL=SPORT CONTACT SP F:295/30R22 R:295/30R22
MUFFLER: TECHART=oTail pipe
EXTERIOR: TECHART=MAGNUM Body kit/Aero bonnet/Head/right hood/LED Accessory/Grille/Roof spoiler/Rear spoiler panel

1 純正フォルムとはまったく別物に生まれ変わった「テックアート・マグナム」。バンパーグリルやオプション部品、ドアミラーベース部など、要所をグレーで塗り分け、バイトンスなフィニッシュを実現。

2 フロントバンパーは、アグレッシブなデザインのエアロスポイラーと、ブラックのディフューザーを組み合わせることで、さらなるインパクトを演出。

3 テックアート・フォーミュラ製の四角インテイクホールとバリッとしたエッジはブラックで塗り分けられ、足元に力強さをプラスする。ボディのトータルバランスもバッチリだ。

4 マグナムの個性をアピールするダイナミックなエアインのフロントバンパーは、左右のロゴデザインデータライトが特徴的。LED デイタイムランニングライト、コーナリングライトも装備されている。

5 ドライカーボン製のエアロボンネットは、エンジンからの熱を効率的にエンジンルームから排出、高精度な温度を保ってくれる、ビジュアルだけではない機能性にも優れたアイテムだ。

6 リアビューを印象づけるのは、ダイナミックなエンドパネルをすべて含んだ「テックアート・マグナム」の最大の特徴。オーバーフェンダーの絶妙なデザインが個性を存分に主張する。

Theory 003

TECHART PROGRAM
For CAYENNE

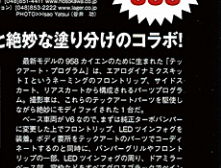
CARRY11 PORSCHE 958 CAYENNE
CALLIHOOD SHOP URAWA (オンリョップ浦和) [048]883-4411 www.hozokwa.co.jp
LAGER CORPORATION (ラガーコーポレーション) [048]853-2222 www.lager.co.jp
PHOTO=Hisao Yatsu (谷井 寿)

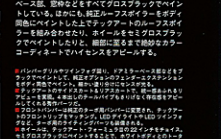
■SPECIFICATION
WHEEL: TECHART=GrForce III Forged F:22×10.5J R:22×10.5J color: Semi gloss black(Custom paint)
TIRE: CONTINENTAL=SPORT CONTACT SP F:295/30R22 R:295/30R22
MUFFLER: TECHART=oTail pipe
EXTERIOR: TECHART=oFront spoiler I/LED twin light package/ Headlight cover/ Side skirt set/ Rear skirt I/Tail light cover/Rear roof spoiler

テックアートパーツと絶妙な塗り分けのコラボ!

最新モデルの958カイエンのために生まれた「テックアート・プログラム」は、エアロダイナミクスキットというオールインワンのフロントリップ、サイドスカート、リアスカートから構成されるパーツプログラム。撮影車は、これらのテックアートパーツを駆使しながら絶妙にモデファイされた1台だ。

ベース車両がV6なので、まずは純正ターボバンパーに変更した上でフロントリップ、LED ツインフォグを装着。ボディ要所をテックアートのパーツでコーディネートするのと同時に、バンパーグリルやフロントリップの一部、LED ツインフォグの周り、ドアミラーベース部、窓枠などをすべてグロスブラックでペイントしている。ほかにも、純正ルーフスポイラーをボディ同色にペイントした上でテックアートのルーフスポイラーを組み合わせたり、ホイールをセミグロスブラックでペイントしたりと、細部に至るまで綿密なカラーコーディネートでバイヤンスをアピールする。





1 バンパーグリルやインフォグ周り、ドアミラーベース部などもブラックでペイントして、純正オプションのフェンダーエクステンションをボディ同色でペイント。最後に補助灯にはテールを装着。

2 テックアートのサイドスカートもリアスカートで、統一感あふれるリアビューを実現。4本出しのテールパイプはオプションで用意されているというこだわりを持ったパーツだ。

3 フロントバンパー左右にあるターゲット用バンパーに変更され、テックアートのフロントリップもマッチング。LED デイライトや LED ツインフォグなど、テックアートのパーツも装着されている。

4 ドアミラーベース部もボディ同色にペイントされ、ミラーカバーもセミグロスブラックにペイントされている。ボディ全体のイメージを統一するためのこだわりポイントだ。

5 テールランプのカバーもボディ同色でペイントしてから、テックアートのルーフスポイラーをセットしてこだわりのハイセンスなコーディネートを完成させている。

THE LATEST SUV THEORY